

平成 年 月 日

宮城県仙台市への中華人民共和国領事館の
設置についての陳情書

宮 城 県

仙 台 市

仙台商工会議所

仙台経済同友会

宮城県仙台市への中華人民共和国領事館の設置について

貴国吉林省と日本国宮城県及び貴国長春市と日本国仙台市の友好交流につきましては、日ごろ格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、今年3月に仙台市で開催された日中経済協力会議では、貴殿をはじめ貴国の多大なる御協力により、両国の東北地方の各地方自治体及び企業の積極的な参加を得て大成功を納めることができましたことに対しまして、深く感謝申し上げます。

さて、東北地方は、世界遺産に登録されている白神山地、ラムサール条約登録湿地に指定されている伊豆沼・内沼等の豊かな自然に恵まれており、古の縄文文化を基調とした、自然との調和を大切にした固有の伝統や文化を有しております。また、東北地方は、県庁所在地を中心として特色ある中小都市が多核的に分布しているなど、多様で広がりのある地域を形成しております。さらに、東北大学での産業技術の開発や東北インテリジェント・コスモス構想などの展開により、世界の成長を支える次世代型産業や技術の集積が進んでおります。

宮城県は、このような東北地方の中にあって、多様な交流路が広がる太平洋に面し、貴国をはじめ、韓国、ロシア等の地域との交流路となる日本海への交通体系も整備されているなど、東北日本における世界へのゲートウェイとしての機能を担っております。また、本年は魯迅先生の東北大学留学100周年に当たり、様々な記念事業が予定されており、その東北大学をはじめとする国際的水準の学術研究機関の集積が進むとともに、東北日本の中枢都市・仙台市を中心に、国際的な業務機能、商業・サービス機能、物流機能等の集積が図られ、日本の各省庁や大手企業の出先機関も数多く設置されております。

宮城県は貴国吉林省と1982年に、仙台市は貴国長春市と1980年にそれぞれ友好の契りを結び、以来、幅広い分野にわたって継続的かつ計画的な交流を進めておりますほか、さらに県内の6市町村を含め東北地方では34の自治体が、貴国の自治体と友好交流を行っております。

このような交流の成果もあり、宮城県には、東北大学等への貴国の留学生約1,000人をはじめ、現在約7,000人の貴国の方々が暮らしております。また、仙台空港からは貴国北京、上海、大連及び長春への航空定期便が就航しており、その搭乗者数は年間約42,000人を数え、いずれの数字も今後ますます増える勢いを見せております。また、貴国との経済交流も大きく拡大しております。東南アジア定期航路、中国・韓国定期航路を持つ仙台国際貿易港や、仙台空港を利用した貴国との貿易総額は、2002年に輸出で約300億円、輸入で約360億円といずれも対前年比約30%の伸びを示しており、貴国に生産・販売拠点を設置する宮城県内の企業も今後ますます増加するものと見込まれます。

しかし、宮城県及び東北地方の人々にとって、貴国を訪問する際の査証を取得するには東京へ赴かねばならず、ビジネス・観光等の目的で貴国を訪問しようとする際の思わぬ障害となっているのもまた事実です。また、貴国から本県への留学生、就学生、研修員及びビジネスマンなど長期滞在者は近年急激に増加しており、これらの方々からの要望も高まっております。

つきましては、宮城県、仙台市及び東北地方と貴国の交流を一層促進するためにも、諸事情御賢察の上、宮城県仙台市への貴国領事館の設置について、特段の御配慮をお願い申し上げます。